

二、炭水消費額及患者一覽表							
(一) 燃料消費額	重油 三一四三噸						
	石炭 九四九〇噸						
(二) 清水消費額	一一八五〇噸						
(三) 患者一覽表							
現員延数	三六〇七	一日平均	三八八二	就業延数	四五	現員延数	一三四八
受療患者延数	一四一	一日平均	五〇四	輕業延数	三〇	右	八三二
看込患者延数				休業延数	六六	右	一八三〇
				者延数		合	

(終)

昭和二十一年

二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日	昭和八年二月駒橋行動報告	
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	曜		
晴	晴	晴	晴	曇	曇	曇	雨	雨	雨	曇	天候		
和	和	和	和	稍荒	和	和	和	荒	荒	和	模倣		
	高										所行		
	雄										在勤		
													記
													事

一九〇日作業終り高雄向フ普通航海
 〇九〇日高雄着 半艇散歩上陸
 炭水神給 半艇散歩上陸
 台南神社参拝
 紀元節休業台南神社高雄神社参拝

海洋測量

録 尾

二	三	四	五	六	七	八	九	〇	一	二	三	四
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
晴	晴	晴	雨	晴	半	晴	半	晴	雨	曇	曇	曇
和	荒	稍	稍	稍	和	和	和	和	和	和	和	和
呂宋海峡 台湾東部 面山列 島北方面												
測量作業地 海洋測量												
一〇〇の作業地 向ヶ高雄岸 六〇の作業地着												

昭和...
...

		二 八	二 七	二 六	二 五
		火	月	日	土
清水消費額	燃料總航程消費額	曇			
		和荒荒荒			
石重炭油					
一	九	三	二		
一	四	一	三		
八	九	四	二		
五	〇	三	四		
珣	珣	珣	理		

(終)

海軍

昭和七年七月横濱船

昭和八年二月軍艦駒橋患者一覽表					現員延數			受療者延數					
傳染病	性病	外傷	内科的疾	外科的疾	病類	准士官以上	下士官	兵種別	軍屬	合計	備考	現員延數	受療者延數
					病類	一						三六〇	一四一
					別							平均	平均
					及							三八二	五〇四
					兵種別							就業者	輕業者
					軍屬							數者	數者
					合計							四五一	三〇六
					備考							千名	右
												一二、四八	八、三二
													一八、三〇

(終)

海軍

昭和七年七月横刑納

軍務局

駒橋機務第一四號ノ六

昭和八年四月七日航海中

第二課

第一海軍大臣

月次報告ノ提出

昭和八年三月軍艦駒橋月次報告

(別紙添)

海軍

昭和七年七月横刑録



一通

(終)

昭和八年三月軍艦駒橋月次報告

一、測量作業經過

三月一日尖頭諸嶼南東線測点作業中天候漸次悪化シ未
タリタルヲ以テ作業ヲ中止シ基隆ニ向フ

基隆在泊中ハ連日ノ雨天ニ加フルニ北東信風強烈ヲ極メ居
リシカバ予定ヲ繰リ下グルノ止ハナキニ至リ日一日ト出港ヲ延期セ

リ三月九日天候猶恢復ノ途ニアリテ風波相當強カルベキ
ヲ豫期セシモ荏苒日ヲ送ルニ忍ビズ出港ノ作業地ニ向フ

三月十日魚釣島北西ノ作業地着測量作業ニ從事中正
午頃ヨリ北倚ノ烈風トナリ作業續行不可能トナリタル爲風

波ヲ艱ヨリ受クル如ク適宜針路ヲ定メテ十日正午
蘇澳ニ避泊セリ此北東ノ風ハ東海一帶ヲ荒シ容易

ニ終息セズ又々此處ニ三日間ノ避泊ヲ餘儀ナクサレタルモ

海軍

三月十五日名残ノ風波ヲ冒シテ路宮古列島北方ノ作業地
 二向ス、十五日午前九時作業地着、相当ノ東倚ノ風ト波トラ
 冒シテ作業ヲ完成ス、十六日夕方ヨリ又々天候悪化シ
 来リタルヲ以テ沖繩島ノ南側ヲ迂廻シ伊屋島北西
 ノ作業地ニ向ス、伊屋島ノ線ニ於テハ天候極ク良好ニシテ
 作業順調ニ進捗シ次テ一氣ニ横當島ノ線ヲ完成シト噶
 喇群島南東ト檢流浮標ノ線ニ至リ南北三十哩ノ流
 測定ニ従事中、三月二十二日天候極ク不良トナル爲作業
 ヲ中止シ炭水補給ノ夕メ佐世保ニ向ス、
 二十七日午前十時佐世保出港此ノ日正午頃ヨリ又々天候不
 良ノ夕メ作業實施不可能ト認め有明湾ニ假泊ス、
 二十九日有明湾出港種子ヶ島南方線ノ測量ニ従事中天候
 全ク回復セシヲ以テト噶喇海峽東方ノ流ノ測定ヲ安具

昭和六・七 星野綱

海軍

昭和七年七月横刑給

ス、右測定中天候又々悪化セシテ前日來ノ残リノ種子島南
方線ノ探水検査測量ヲ完成シ檢流浮標ノ搜索ニ從
事シツ、種子島ノ東方線ニ向ハリ

今日ハ極メテ天候ニ恵マレズ作業日和トモ稱スベキ日ハ五指
ヲ屈スルニ過ガザリシモ乗員一同ノ努カト作業ニ習熟セル力
トニ依リ作業ヲ續行進捗セシムルコトヲ得タリ

(終)

昭和八年三月軍艦駒橋行動報告

日	曜	天候	所行	事
一	水	曇	測量作業地	〇八〇日基隆着半艇作業地祭
二	木	雨	測量作業地	〇九〇日基隆着半艇散步上陸
三	金	〃	基隆	台湾神社参拝 石炭青水搭載
四	土	〃	基隆	休業半艇散步上陸
五	日	〃	基隆	港内潮流測定 艇体兵器機關手入
六	月	雨	基隆	基隆神社参拝 艇体兵器機關手入
七	火	〃	基隆	艇体兵器機關手入
八	水	〃	基隆	艇体兵器機關手入
九	木	雨	測量作業地	一八〇日作業地高々祭
一〇	金	暴風雨	測量作業地	〇八〇日作業地着 海洋測量
一一	土	曇	蘇澳着	蘇澳着 〇九三〇作業中止 蘇澳着 〇一二〇〇

毎 電

二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日
曇	曇	曇	曇	晴	曇	晴	晴	曇	半	半	曇	曇
和	和	荒	和	和	和	和	荒	和	和	和	荒	雨
												蘇
												澳
												休業
												半航宛散步上陸
												今隊点檢勅諭奉読訓示
												〇八〇の作業地高ヶ原
												〇九〇の作業地着
												測量作業地
												海洋測量
												一七〇の佐世保着
												外航塗粧半航陸泊

昭和六・七 星野輝

二五	土	曇	和	佐世保	石炭清水搭載 半舷陸泊
二六	日	曇	和		休業(武技体技)
二七	月	曇	和		一〇〇〇の作業地高々条
二八	火	半	晴	有明湾	荒天爲〇九三〇有明湾=假泊
二九	水	晴	和		〇六〇〇の作業地高々条 一二〇〇の作業地着
三〇	木	曇	和	(測量作業地 種島南方)	海洋測量
三一	金	晴	荒		
總航程					二四七一、六哩
燃料消費額					石炭 九三一吨
					重油 三三四吨
清水消費額					一六四吨

海軍

昭和七年七月 横濱納

昭和八年三月分軍艦駒橋患者一覽表					現員延數 三九五九	受齋患者延數 一六六	就業者 一三七一	輕業者 五三	休業患者 二六				
病類別及兵種別										一日平均	一日平均	延業者	延業者
傳染病	性病	外傷	外科的疾 病	内科的疾 病									
			一										
				四									
		三											
合計													
記事													
					現員延數	受齋患者延數	就業者	輕業者	休業患者				
					三〇〇六	一六六	一三七一	五三	二六				
					千名延數	右	右	右	右				
					三〇〇六	一六六	一三七一	五三	二六				
					合計	合計	合計	合計	合計				
					三〇〇六	一六六	一三七一	五三	二六				

海軍

昭和七年七月横利納

8080

永	永	3	保
永	永	()	保
		()	保
			保

軍務局

一四一〇

昭和八年五月一日横須賀

海軍大臣殿

長

昭和八年四月軍艦駒橋月次報告
月次報告、件提出
(別紙添)

一通

(封)

海軍

昭和七年七月横須賀

5-2

昭和八年四月軍艦馬場月次報告

一 測量作業ノ経過概要

前月ヨリ作業ヲ續行種々島東方ノ檢流線ノ作業ヲ
 完了シ四月二日夕刻都井崎東方線ノ西端測點ニ
 達ス四日ヨリ天候順調ニシテ晴天ニ恵マレ作業大ニ
 進歩シ四月六日正午足摺崎南方線ヲ完了シ七日ハ
 室戸崎南方線ヲ完成セリ

八日早朝潮岬南方測點ニ至リ漸次南方測點ノ測量
 作業ヲ續行中夫候不良トナリタル為串本ニ假泊ス
 四月九日午後四時三十分假泊地發潮岬南方線ノ
 測量ヲ實施シ次デ御前崎ノ南ニ至ル縱断觀測ニ
 從事シ十二日午前五時二十分ヲ以テ今朝測量豫定
 作業ノ全部ヲ完了シ同日午後二時横須賀ニ返港セリ

第二次行動

三十日午前十時第二次測量作業、爲横須賀發マ
 リア十群島方面ニ向フ然ルニ午後二時三十分頃下甲板
 第二区七舷排水管ノ水線附近取付屈曲部ニ於テ
 漏水セルヲ發見シコフレシテ緊締セシニ該部遂裂シ
 艦動搖多シ海水浸入シ艦内應急作業ヲ以テシテハ
 到底修理困難ニシテ危險ヲ感ジタルヲ以テ横須賀ニ
 引返スノ已ハキニ至リ午後九時同港般着

二、炭水消費額及患者一覽表

燃料消費額

重油 一九、三九 吨
 石炭 五七、九五 吨

清水消費額

一四〇 吨

患者一覽表

昭和八年四月分軍艦駒橋患者一覽表					現病延敷		療養者延敷	
傳染病	性病	外科傷	内科的疾	外科的疾	病類別	延敷	延敷	延敷
0	0	0	0	0	病類別	七九	一〇	二六
0	0	0	三	0	種別	一〇	一〇	二六
0	0	0	二	一	以上	一〇	一〇	二六
0	四	0	二	一	以下	一〇	一〇	二六
0	0	0	0	0	合計	二六	二〇	五二
0	四	0	五	一	合計	二六	二〇	五二

(終)

海軍
昭和七年七月統計終

二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	曜
丙 辰 長 荒	少 長 荒	少 長 荒	辰 長 荒	辰 長 荒	辰 長 荒	辰 長 荒	辰 長 荒	辰 長 荒	辰 長 荒	辰 長 荒	辰 長 荒
本 州 南 部	本 州 南 部	本 州 南 部	本 州 南 部	本 州 南 部	本 州 南 部	本 州 南 部	本 州 南 部	本 州 南 部	本 州 南 部	本 州 南 部	本 州 南 部
海 洋 測 量	海 洋 測 量	海 洋 測 量	海 洋 測 量	海 洋 測 量	海 洋 測 量	海 洋 測 量	海 洋 測 量	海 洋 測 量	海 洋 測 量	海 洋 測 量	海 洋 測 量

昭和八年四月馬橋行動報告

事

海
洋
測
量

二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水
曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇
德	德	德	德	德	德	德	德	德	德	德	德	德
	横須賀 大掃除											
	大掃除檢閲準備	被服洗濯身廻整頓	分隊長檢閲倉庫彈丸藥庫兵器煙艇具檢	艦船部長查閲 部署教練	帆布被服洗濯大掃除 艦内整頓	船体兵器檢閲手入	軍需部員查閲 船体兵器檢閲手入	船体兵器檢閲手入				
									内外船總塗粧			〇五二。測量作業終了横須賀方面作業地發 一五〇。横須賀着

昭和六・七 年野誌

軍務局

騎橋艦隊第一四號

昭和八年六月三十一日

第二課長

海軍省軍務局長殿

左ノ件ニ係ル送付

一、昭和八年度第二次軍艦駒橋行動任務報告

(略)

駒橋艦長

海軍

昭和七年七月



0811



昭
和
八
年
度
第
二
次
(
自
五
月
至
六
月
)

軍
艦
駒
橋
行
動
任
務
報
告

一、任務行動、概要

イ、横須賀至サイパン海洋測量並ニ氣象観測

五月二日横須賀出港南方諸島東側ヨリマリアナ群島ニ至ル間、海水温度、深度、表面流ノ検測並ニ氣象観測ニ従事ス

横須賀出港後小笠原島ノ東西線以北ニ於テハ天候概シ不良ニシテ海上亦稍荒レ氣味ナリシニ南下スルニ従テ漸次熱帯性トナリ且海上亦平穏トナリ作業極メテ順調ニ進歩セリ

五月十七日サイパンニ到リ間ノ検流線ヲ完了シ炭水補給ノ為メサイパン、カラパンニ停メ、船泊次イデ水路ヲ研究セシ上同日午前十時サイパンニ乗艦内ニ繋泊セリ
ロ、サイパンニ至リガングスニ海洋測量並ニ氣象観測

五月五日午前十時、サイパン島を離るる為、標の解體、
 シンヂス、サイパン島間の標水被流、鐘測、其氣象、觀測、從事
 ス。此の間、天候概不良好、シテ海上平穩ナリシカバ、予定
 ノ如ク作業進捗シ、五月十六日、以テ此線、作業ヲ結了セリ
 ハ、カンゲス、探險

本作業ハ、軍艦滿洲ノ鐘測、其ノ全場利用シ、以テ格番ヲ
 確ル、馬、左ノ如ク実施セリ

五月十七日、鐘測、依間格探險ヲ開始セシモ、本邦遠方
 南方ニ發達セシ、低氣圧ノ影響、其後、梅雨性ノ天候ト
 ナリ、天候ノ觀測、極ニ困難トナリ、斯ク正午迄、一箇所ノ
 鐘測ヲ行ヘリ、翌二十日、概不前日ト同様ノ天候、シテ
 雲行、其早ク天測、シテ、サカラス、苦心セシモ、一日カ、一箇所ノ鐘
 測ヲ行フ、天候圖ニ、梅雨性低氣圧ノ來襲、示セリ

二十九日此ノ日午後ヨリ雲晴レ青空ヲ見ルニ至リシカバ極力
作業ヲ從事シ四個測尺ノ鐘測ヲ行ヘリ

三十日夫後稍不安定ナリシニ太陽觀測ニ困難ニ至ル
前日同様ニ三時頃測尺ノ鐘測ヲ行ヘリ

三十一日天候漸ク回復セシク以テ黎明ヨリ薄暮ニ至ル四個
測尺ノ鐘測ヲ行ヘリ

三十一日天候良好ナリ未明ヨリ鐘測ヲ開始シ行ク行クガ
テ正確(推定位置海圖記載)ニ接近シ探照ヲ續行ス此
日、測尺四個所

一日晴天ニシテ海上平穏ナリ作業極ク容易ニシテ此日
測尺四個所

二日此ノ日半晴ナリシニ天体ノ觀測可能ナリシヲ以テ前日
ノ作業ヲ續行シ本日ヲ以テコガンデニ探照ヲ終了シコガン

テスハ不存座ナルコトヲ確認セリ

(行動圖参照)

ニ、ガシテスニ礁五野島嶼南東方海面海洋測量並氣象観測
 二日ガシテスニ探礁船了後第三十三刻迄ニ達シ探水検査ヲ
 実施シ漸次西方ニ航行ヲ續ケ昔早朝第三十四刻莫、作業ヲ
 了スル頃ヨリ天候次第第三十三刻迄ニ達シ正午頃ニハ動揺片
 浪甲度ニ及ビ風向南ニシテ相当地難航ヲ續ケシカバ同
 日夕刻到達スルキ第三十五刻莫、作業不可能ナリシヲ
 以テ之ヲ放棄シ次ノ測莫ニ向ヒ四日早朝天候回復セシヲ
 以テ第三十六刻莫、作業ヲ行ヒ同日夕刻第三十七刻莫ヲ
 終ヘリ五日朝第三十八刻莫ヲ終リ同日夕刻第三十九刻
 莫ヲ了シ六日朝第三十刻莫ヲ終リ夕刻之ヲ以テ今次ノ
 調査作業ヲ終了スルコトナレリ

二、測量に關する事項

1. 訓令に依り測量箇所数と實際測量実施箇所比較

2. 測量回数と測量時間

種別	比較	訓令	実施	記
排水検査	30	29		排水検査は実施出来ず
驗氣器使用箇所	10	10		
鐘測箇所	17	28		この中に鐘測箇所は多し訓令より上個所多く実施せり
表面觀測線	7	7		
漂流浮標投入数		73		
種別	回数	回数	作業時間	記
表面流測定	7	27	27分	
排水検査	29	45分		
鐘測	28	55分		

三、航海関スル事項

不航泊日数及航走巨港

種別	月別	五月	六月	合計	記
航泊日時		音一八時	音二七時	音四一三時	音音並前所積算
航走巨港		音一五時	音一七時	音三二時	出港音音日午後時三十分横須賀入港
		三四四四理	八九一理	四三三五理	

四、機関之関スル事項

一、主機機

本行動中於主機機、故障故障左、如之發動第並、
 入難間、海水漏洩部、横須賀入港中修理完成、豫定
 使南時教 右機 原連(二。節) 四四九上之 半連(部)以下一。二。三
 右機 原連(二。節) 四四九上之 半連(部)以下一。二。三
 總回航教 右機 六九二四 左機 六九三二九
 重油消費額 五七、八五 噸

二、維

本行動中、於ケル石炭消費量並ニ使用時數左ノ如シ

石炭消費量

一四〇・一五セ

在使用時數

一五在三四五、三三三四五二

サ、ポン、於、石炭消費量

八〇他

三、冷却装置

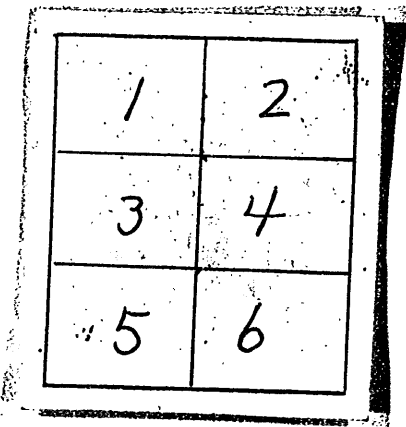
冷藏庫並ニ彈火藥庫ヲ冷却シ本行動中海水温度高キ

年月日	故障原因	故障原因	處置	修理人員	時數
八一五八	右機二番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一五九	右機三番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一六〇	右機四番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一六一	右機五番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一六二	右機六番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一六三	右機七番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一六四	右機八番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一六五	右機九番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一六六	右機十番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一六七	右機十一番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一六八	右機十二番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一六九	右機十三番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一七〇	右機十四番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一七一	右機十五番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一七二	右機十六番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一七三	右機十七番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一七四	右機十八番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一七五	右機十九番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一七六	右機二十番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一七七	右機二十一番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一七八	右機二十二番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一七九	右機二十三番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一八〇	右機二十四番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一八一	右機二十五番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一八二	右機二十六番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一八三	右機二十七番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一八四	右機二十八番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一八五	右機二十九番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一八六	右機三十番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一八七	右機三十一番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一八八	右機三十二番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一八九	右機三十三番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一九〇	右機三十四番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一九一	右機三十五番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一九二	右機三十六番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一九三	右機三十七番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一九四	右機三十八番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一九五	右機三十九番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一九六	右機四十番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一九七	右機四十一番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一九八	右機四十二番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
八一九九	右機四十三番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間
一九〇〇	右機四十四番燃料	燃料不良	燃料品ト換	四名	一時間

6180

係らざる有効作動シ不安ナク行動シ得タリ
 冷却機使用時数 一九六〇
 平均二重皮使用時数 五〇一八
 四、其他補助機
 故障致損ナク有効作動ス

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した理由	A 3判以上のため
上記のとおり分割撮影したことを証明する。 13年 9月 11日	

152° 20' 153° 30' 154°

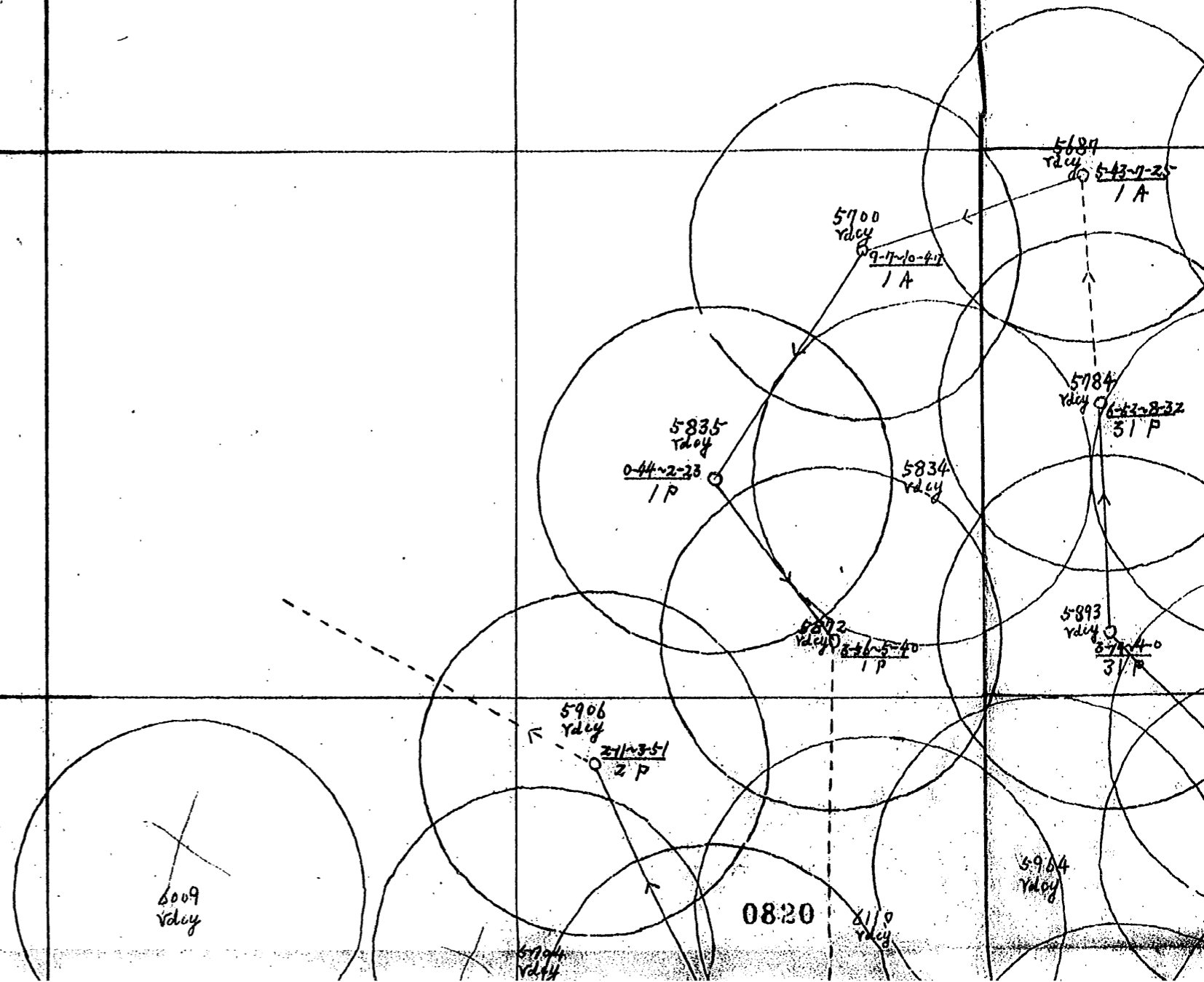
ガレックス探検図

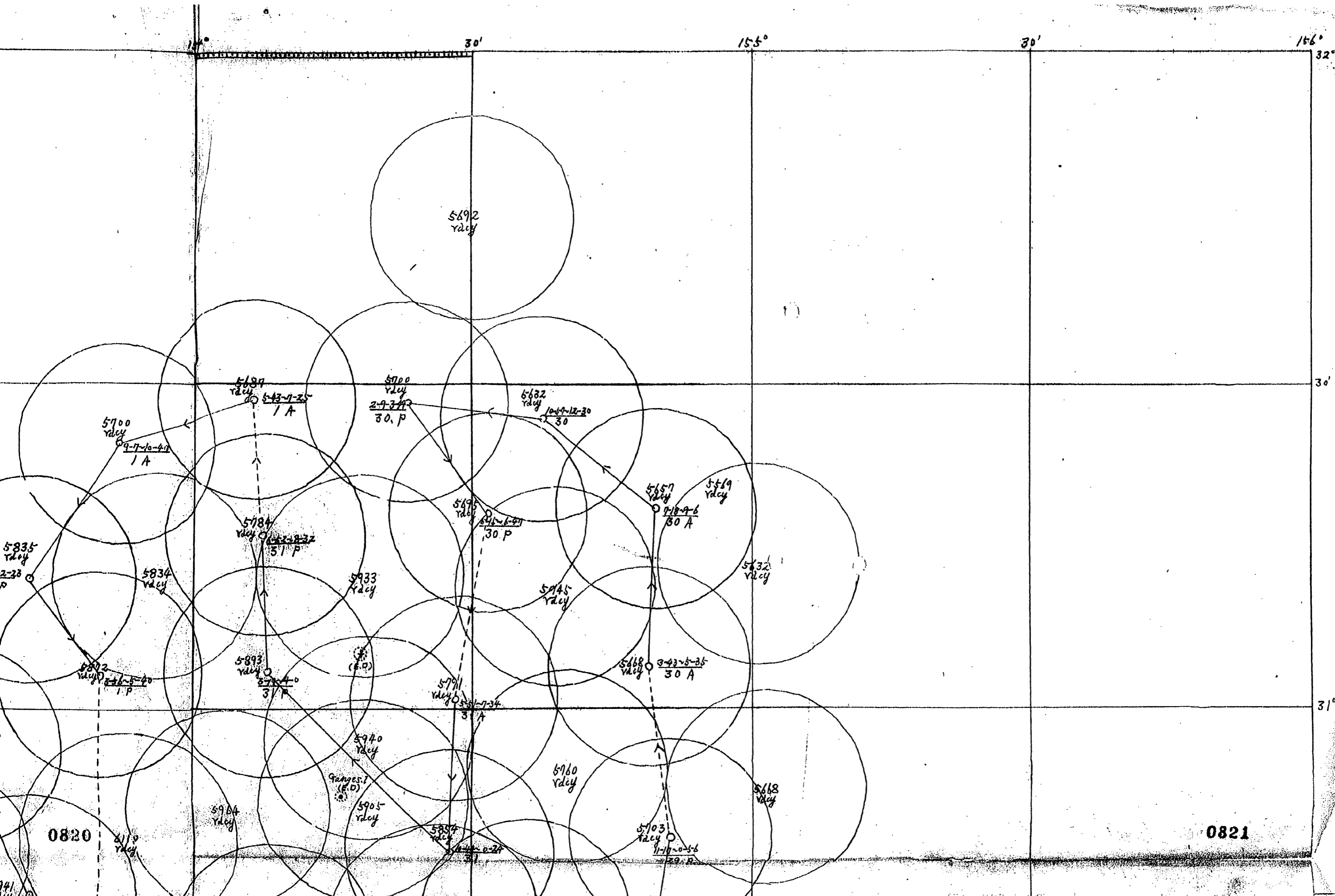
凡例

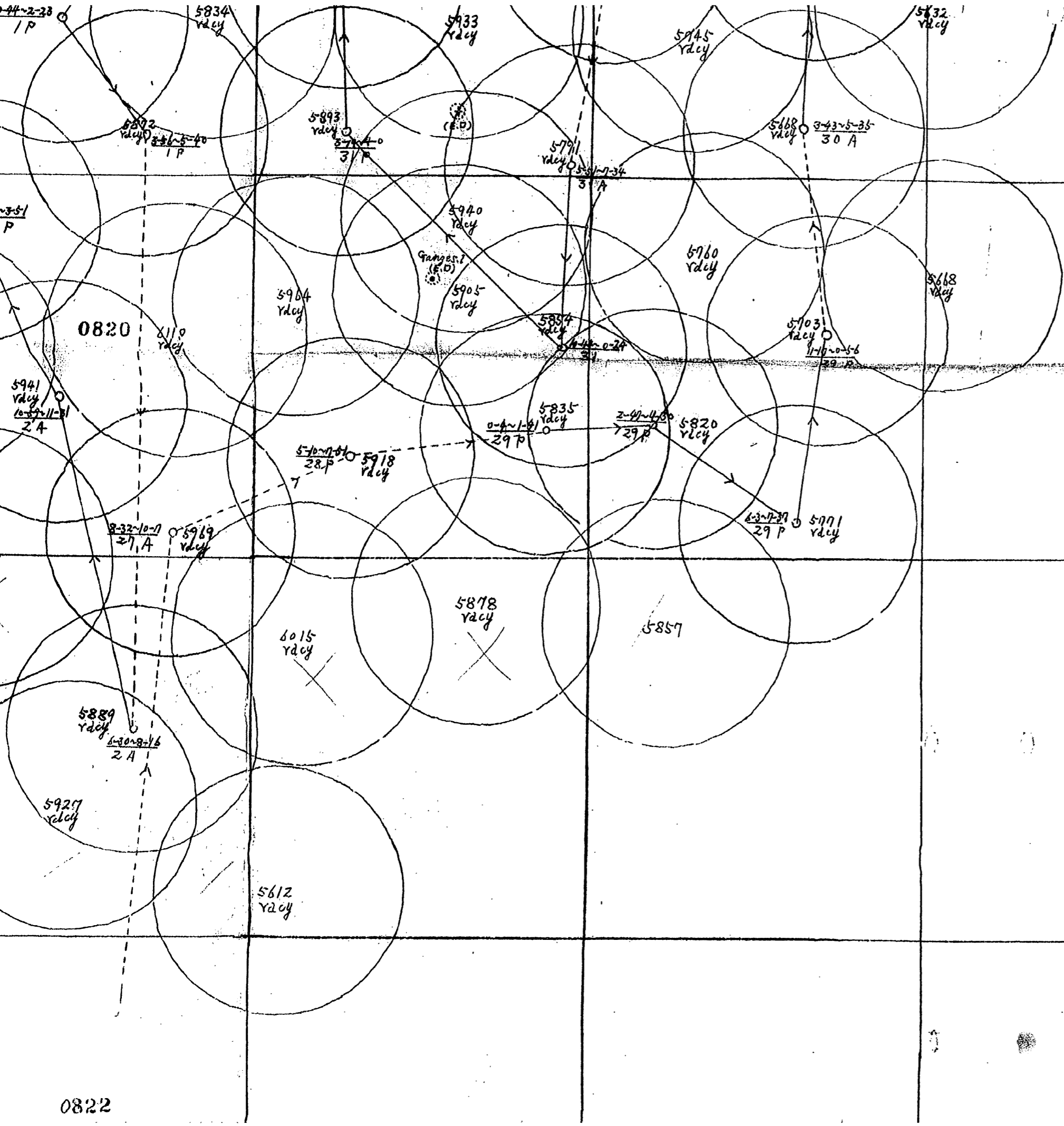
黒字ハ、東艦、南洲、鐘測、英
赤字ハ、東艦、新橋、鐘測、英

30'

30'

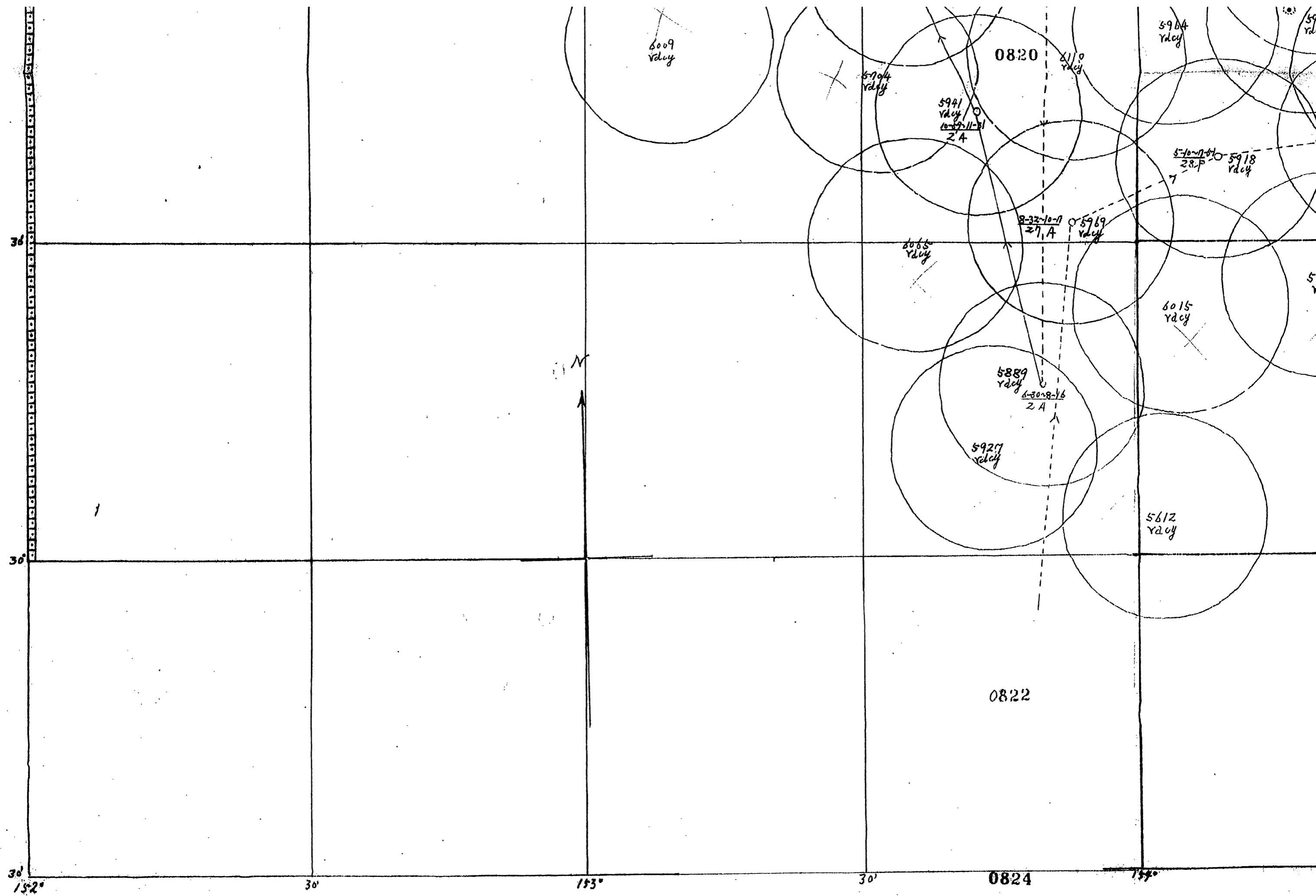


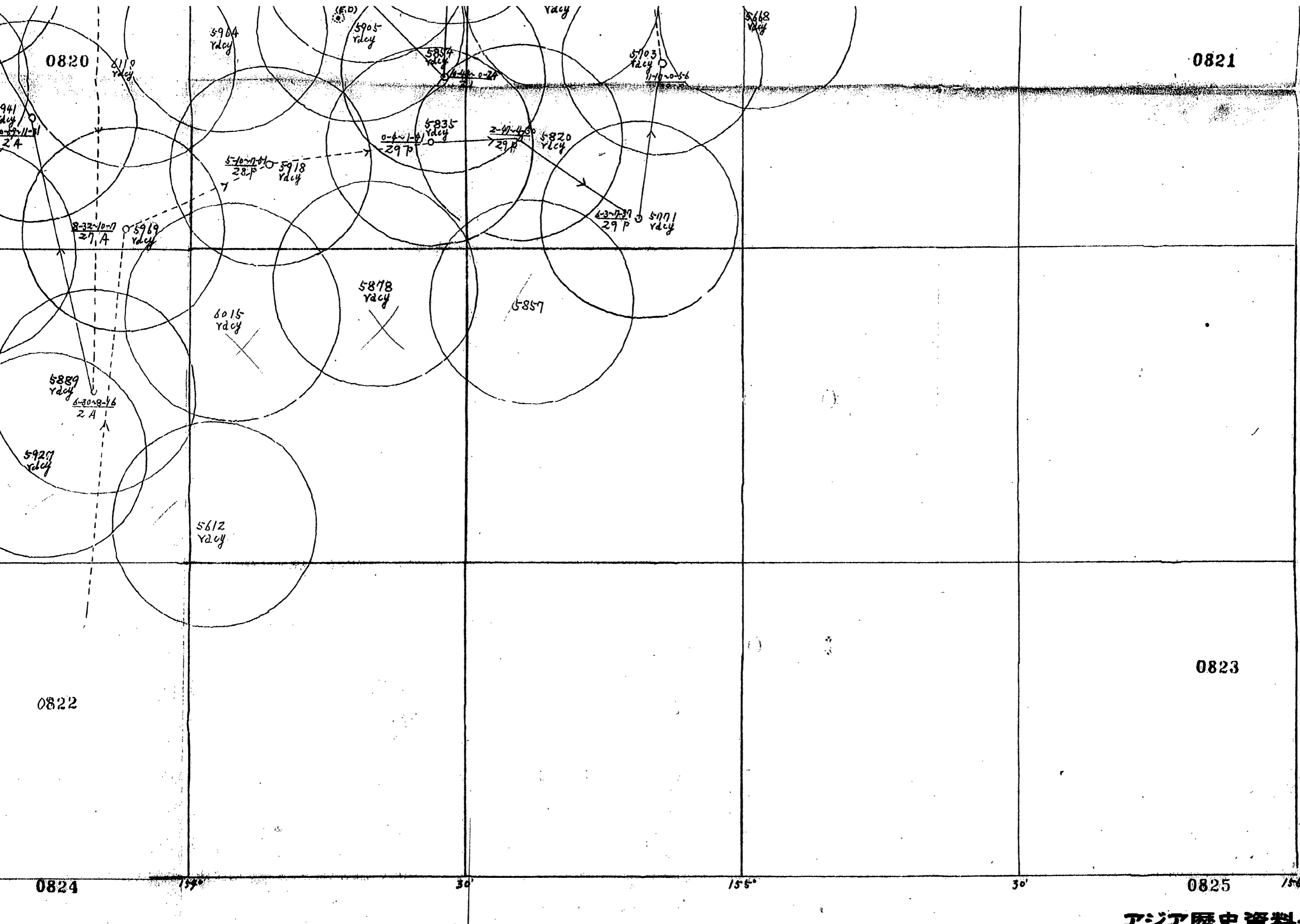




0822

0823





0820

0821

0822

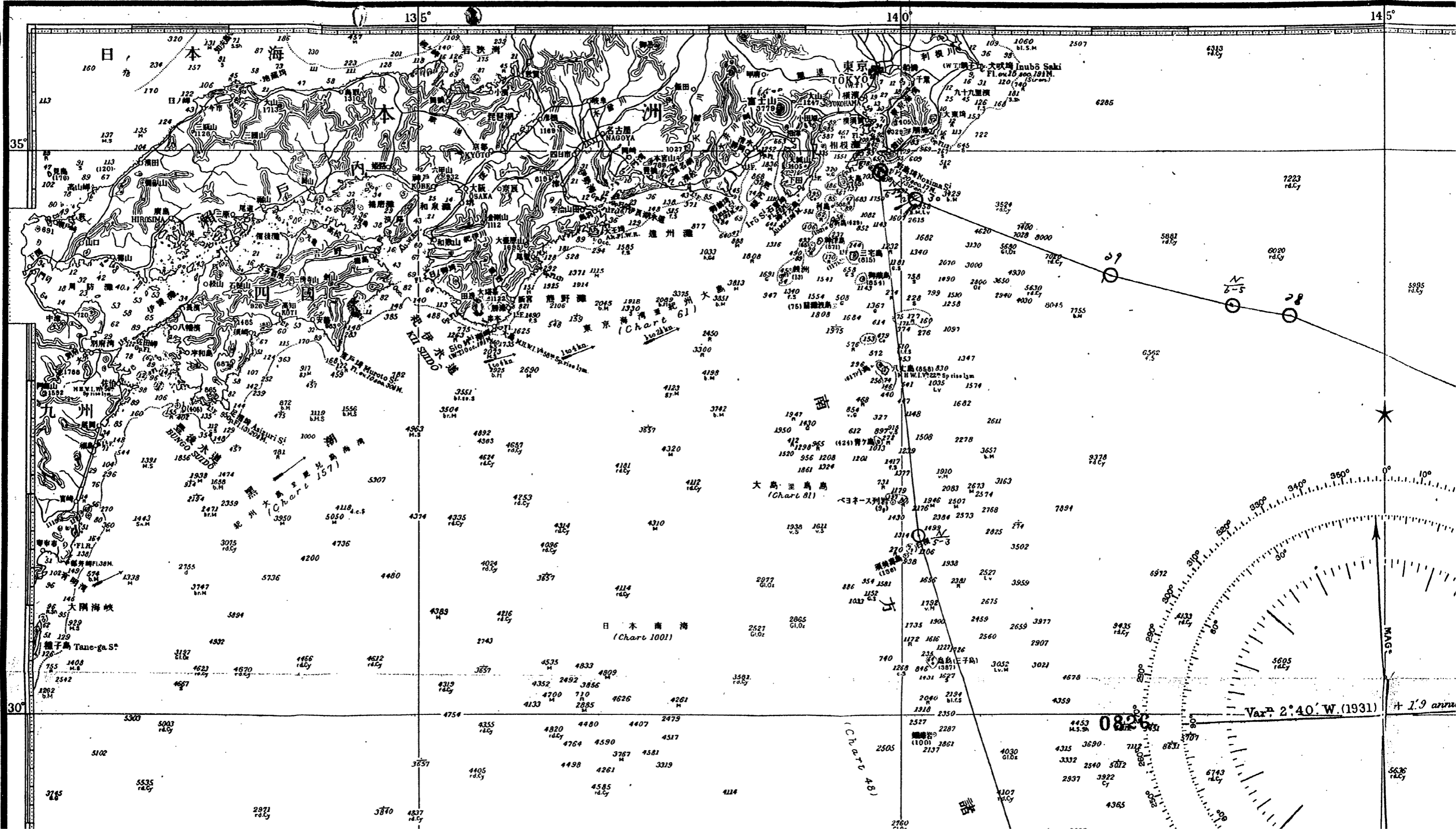
0823

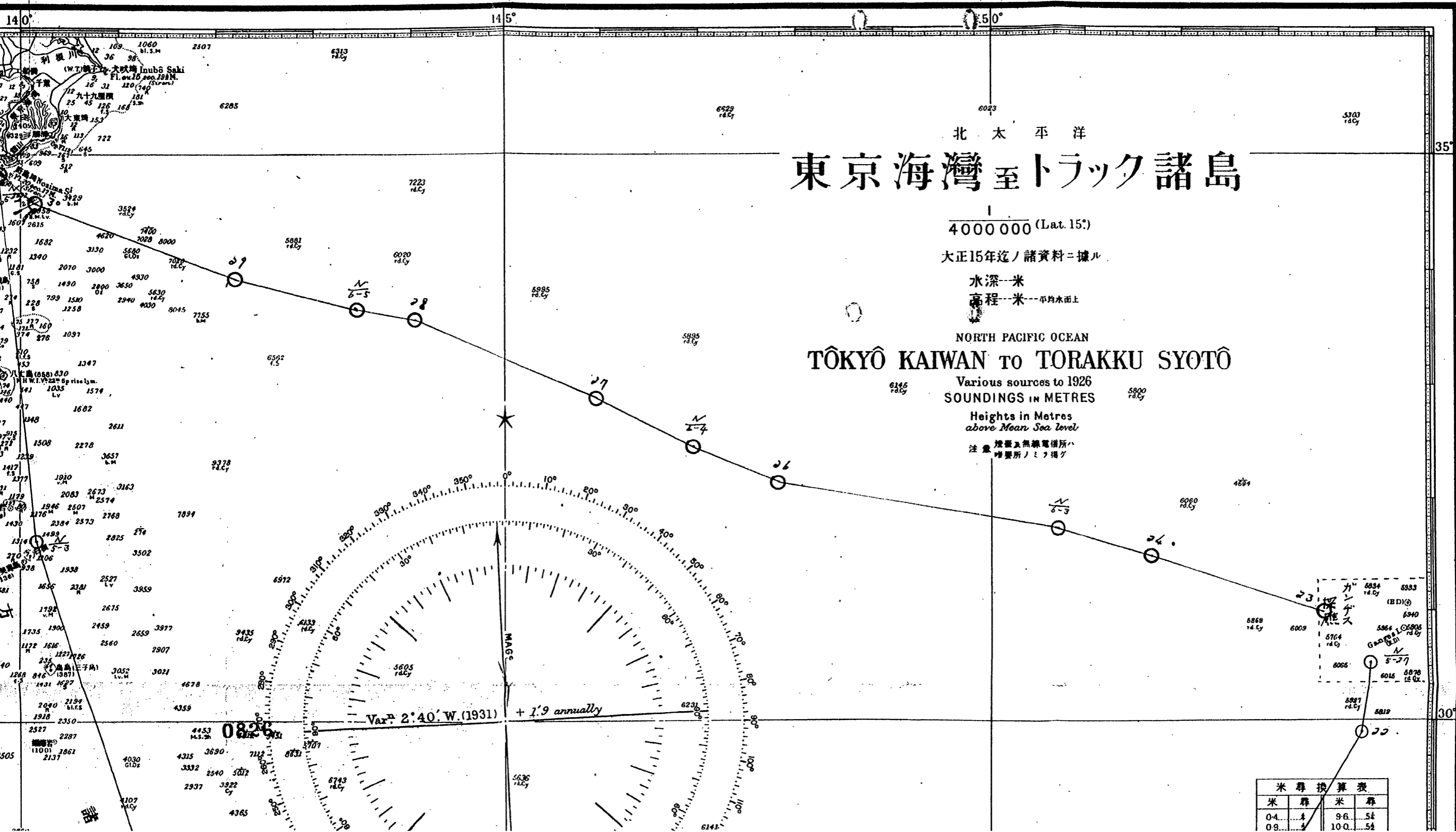
0824

0825

分割撮影ターゲット

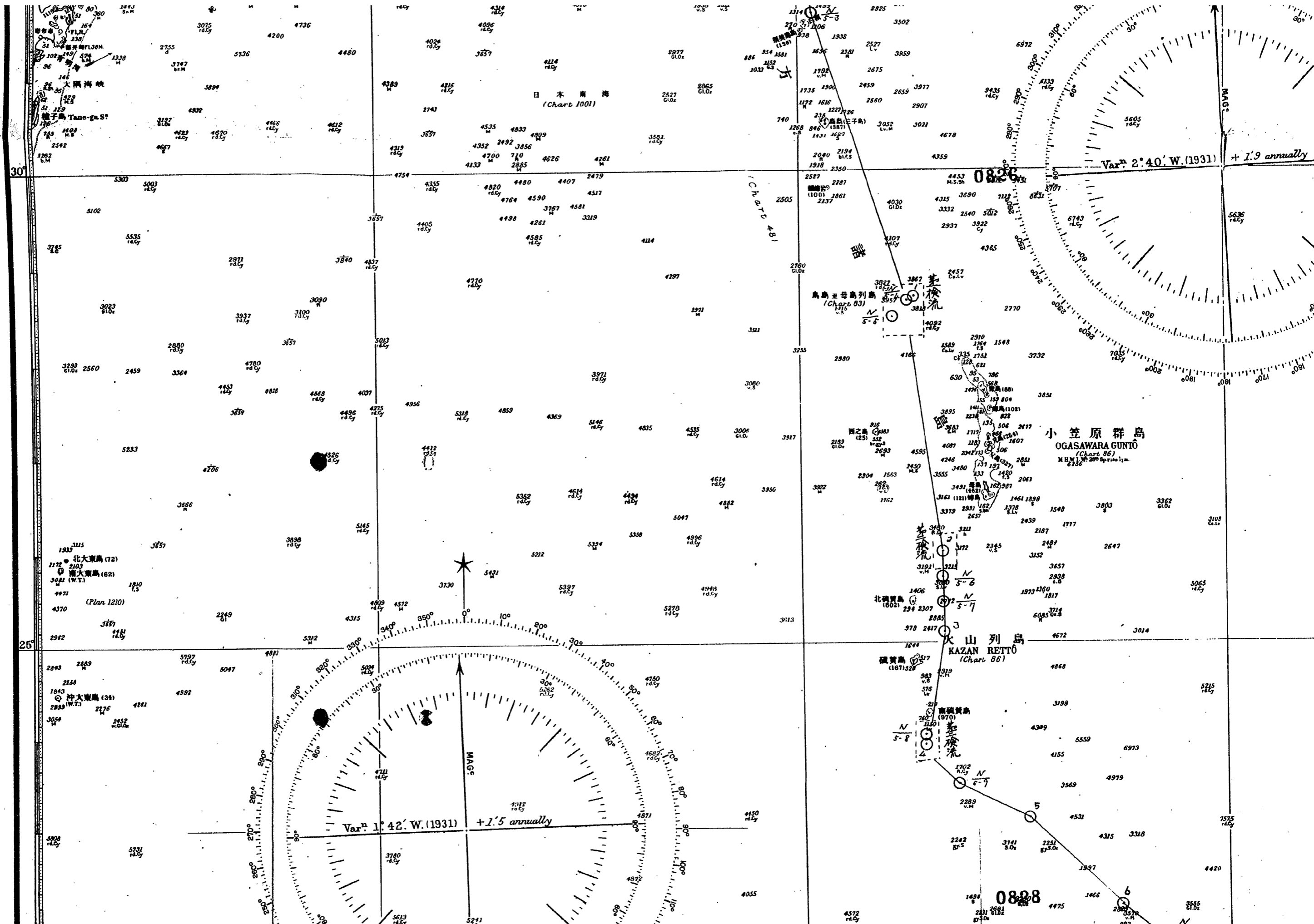
分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="686 660 1077 1064"><tr><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>7</td><td>8</td></tr><tr><td>9</td><td>10</td></tr></table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	2										
3	4										
5	6										
7	8										
9	10										
分割撮影 した理由	A 3判以上のため										
上記のとおり分割撮影したことを証明する。 13 年 9 月 17 日											

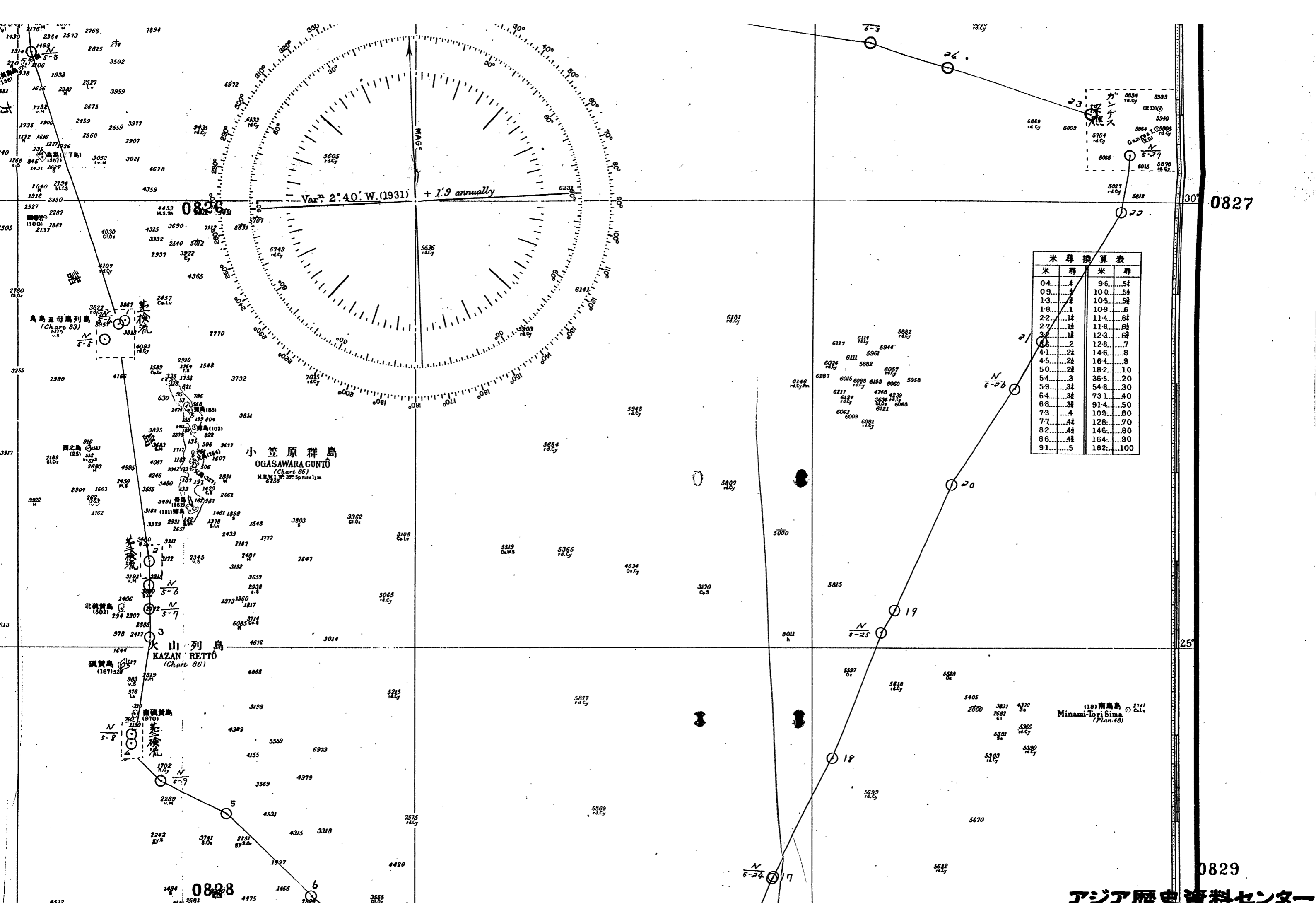




米尋換算表

米	尋	米	尋
0.4	4	9.6	5½
0.9	9	10.0	5½



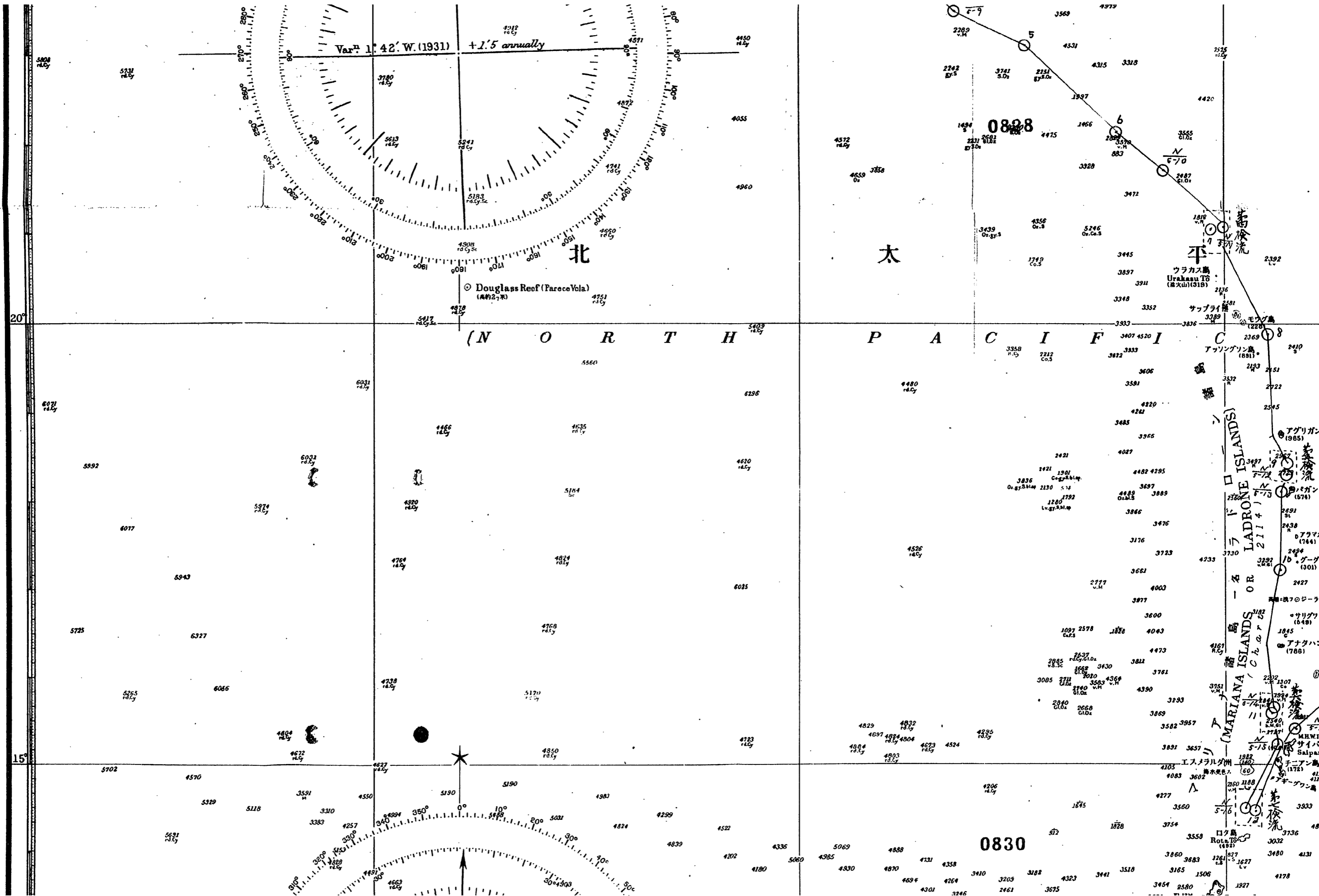


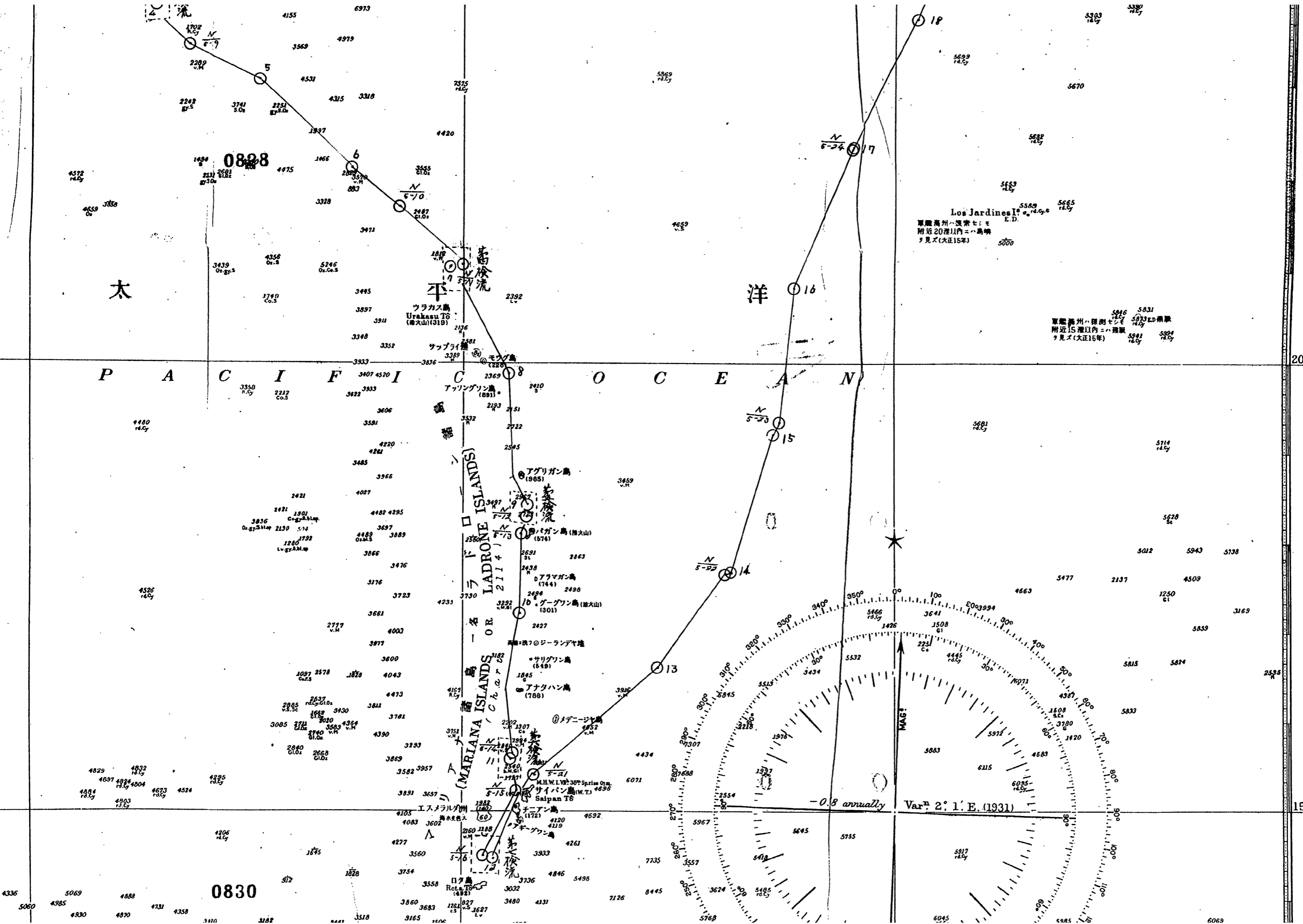
米尋換算表

米	尋	米	尋
0.4	4	9.6	54
0.9	9	10.0	54
1.3	13	10.5	54
1.8	18	10.9	64
2.2	22	11.4	64
2.7	27	11.8	64
3.2	32	12.3	64
3.6	36	12.8	74
4.1	41	13.3	74
4.5	45	13.8	84
5.0	50	14.3	84
5.4	54	14.8	94
5.9	59	15.3	94
6.4	64	15.8	104
6.8	68	16.3	104
7.3	73	16.8	114
7.7	77	17.3	114
8.2	82	17.8	124
8.6	86	18.3	124
9.1	91	18.8	134

0827

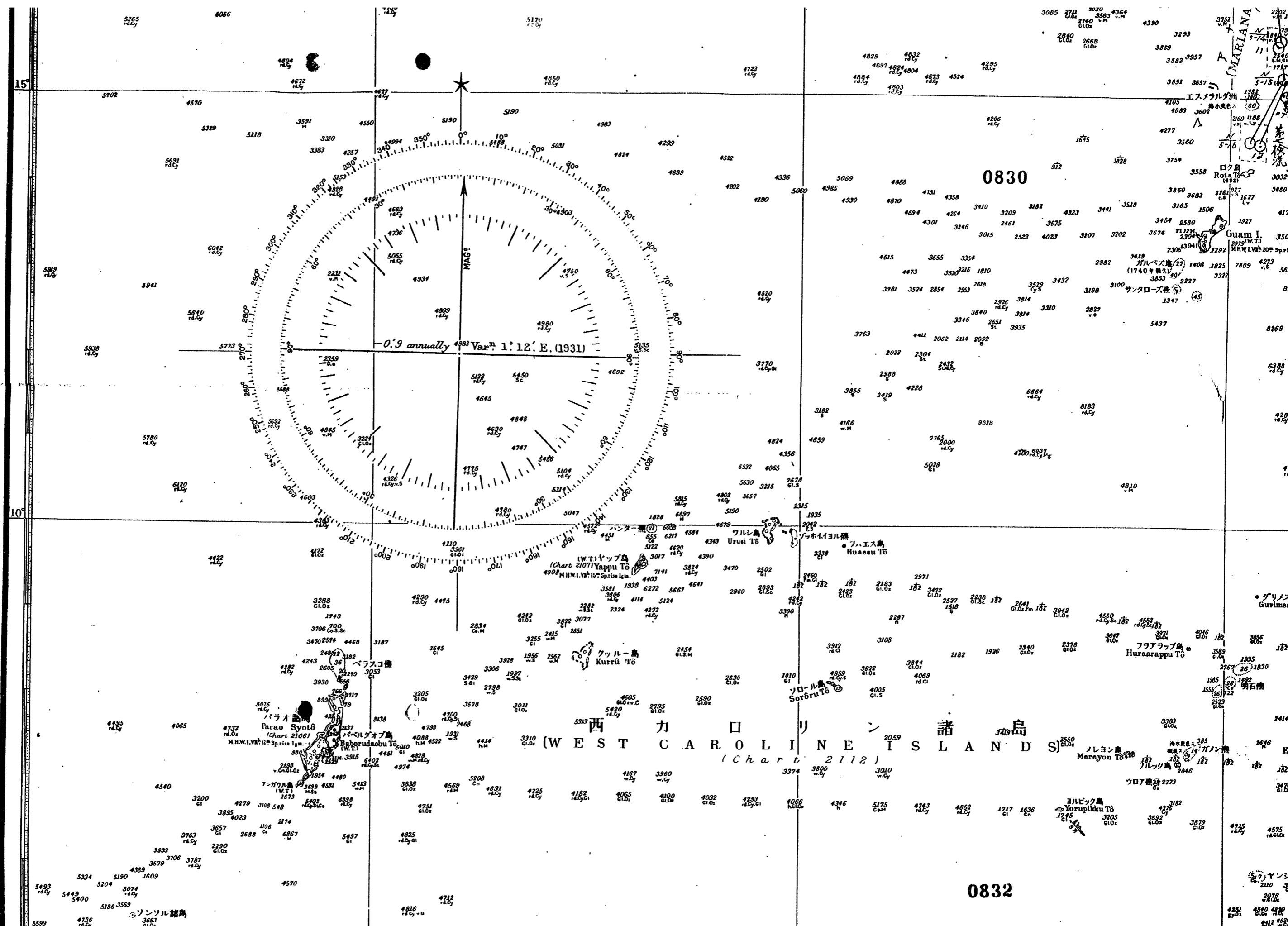
0829

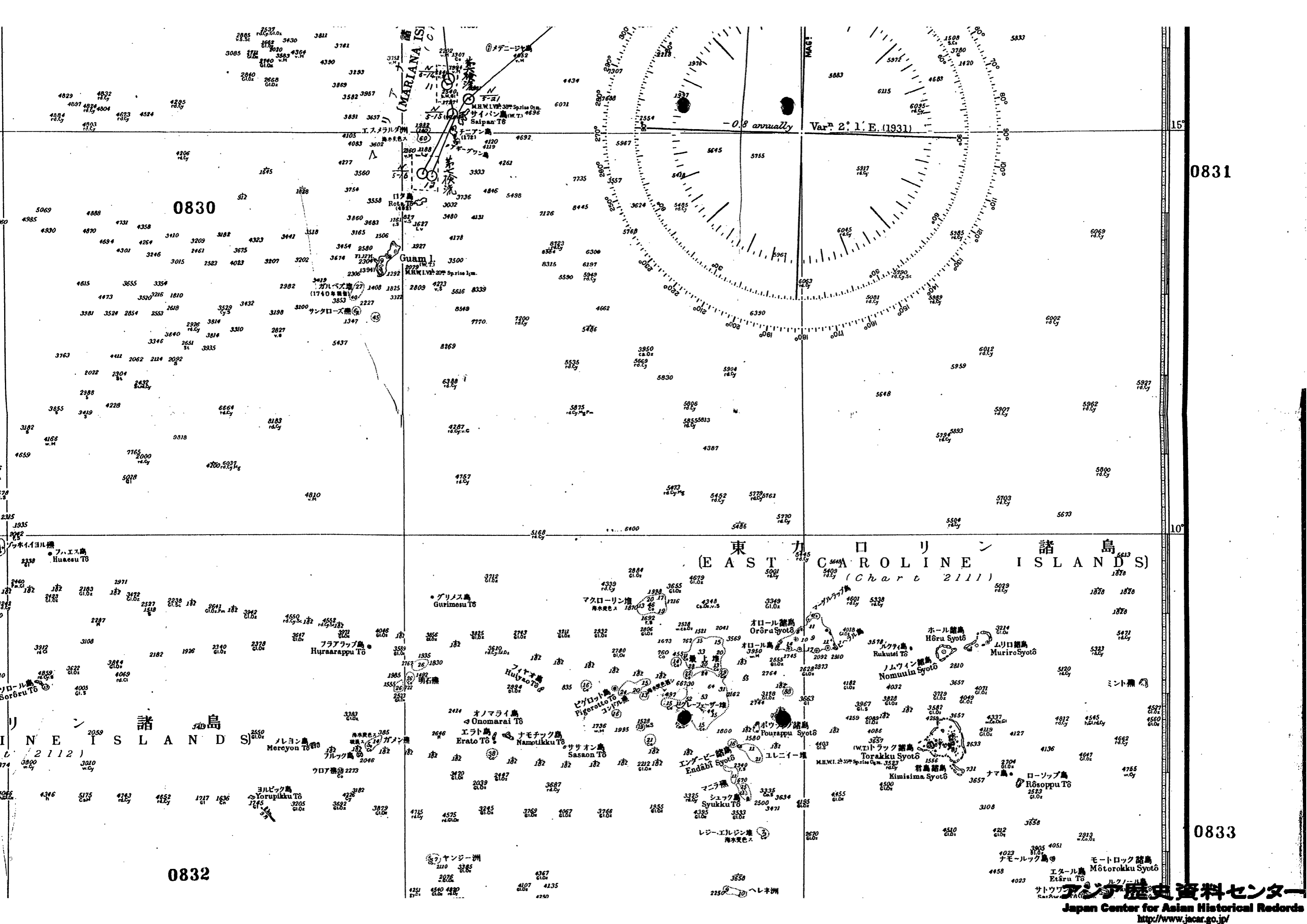




0829

0831





0830

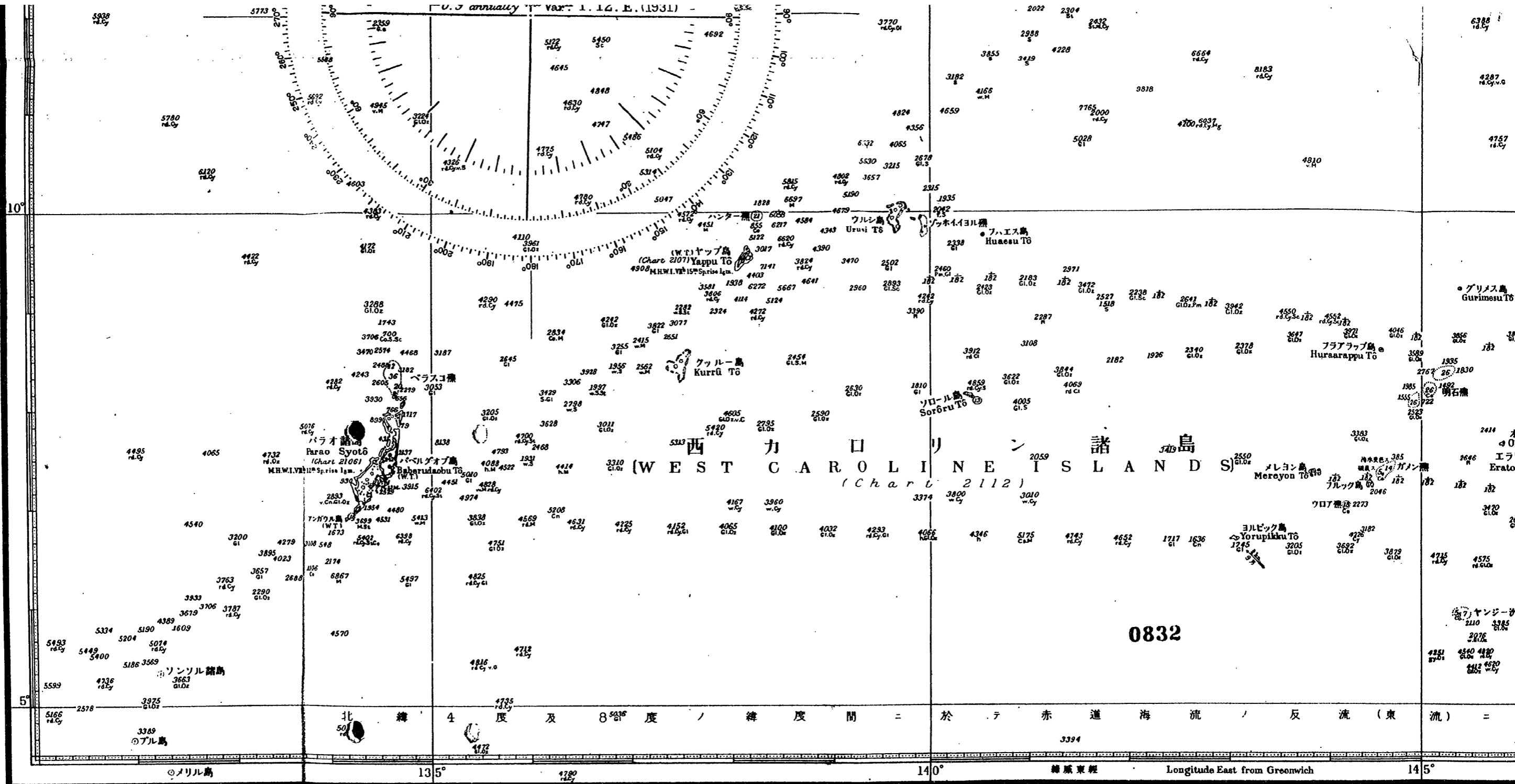
0831

東カカロリン諸島
(EAST CAROLINE ISLANDS)
(Chart 2111)

LINE ISLANDS

0832

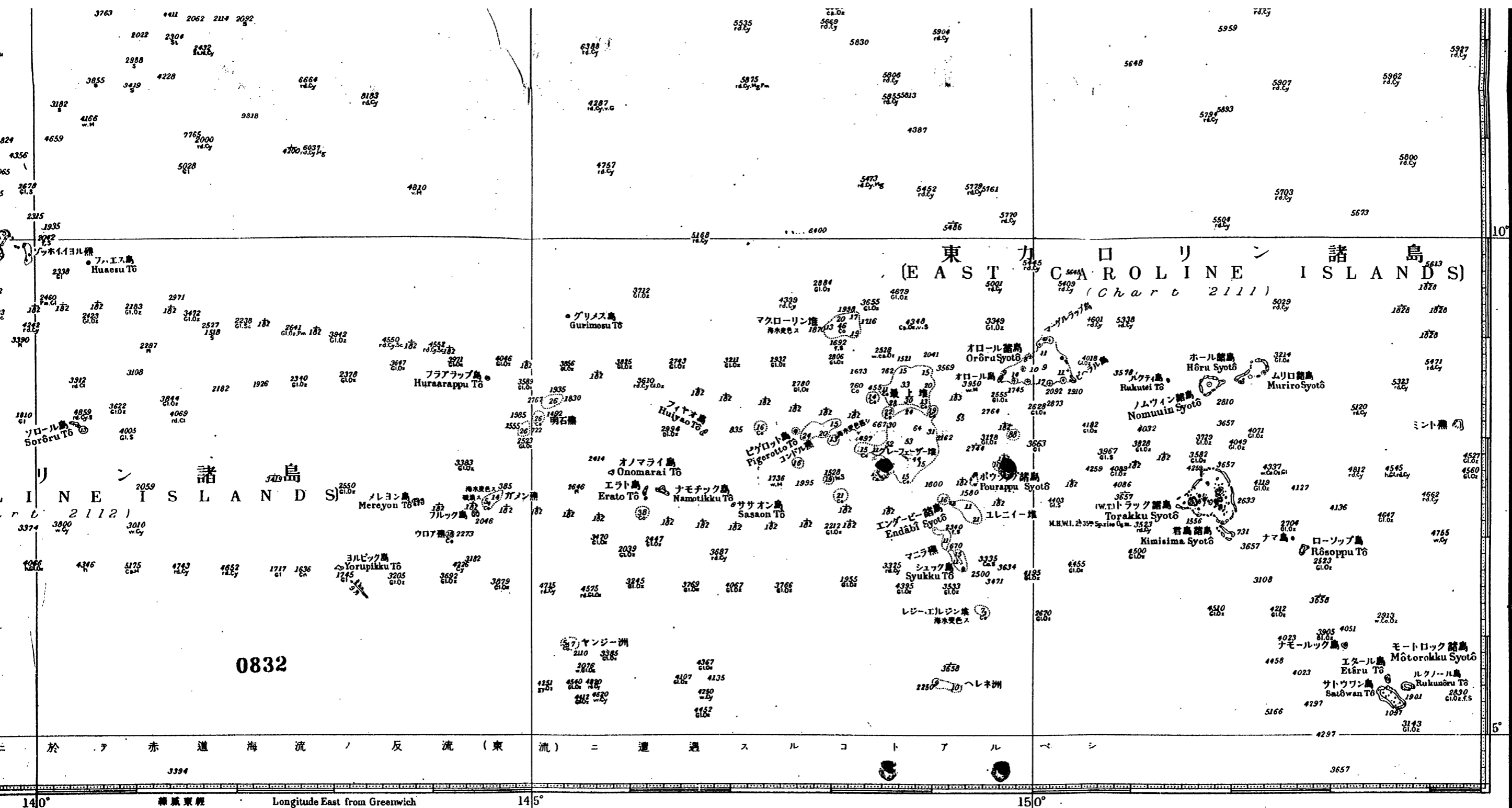
0833



第2101號

小改正 (昭和2年)-422-15号現行-108-1159-1191-(3年)-234-389-682-1146-(4年)-394-848-965-966-1273-1330-1500-(5年)-10-81-160-227-413-444-1027-1114-1355-1587-1588-1732-(6年)-23-25-26-342 昭和二年三月二十二日刊行 水路部長 米村末善

0834



1587-1588-1792-(6)-23-25-26-342 昭和二年三月二十二日刊行 水路部長 米村末喜

Longitude East from Greenwich

昭和二年四月八日印刷發行 水路部

N° 2101
(91.23x63.19)

軍務局第二課

第一四號ノ三四

昭和八年十月十五日

横須賀

橋艦

長

海軍省軍務局長殿

行動任務報告書件送付

一 昭和八年度第三次(至七月)軍艦駒橋行動任務報告書

(別冊添)

一部

大分宛、分一課別未付

一 保四覽誌

終

海軍

昭和七年七月印刷納

軍務局 8.11.21 第二課



昭和八年度第三次
(自七月至十月)

軍艦駒橋行動任務報告

海軍